

2023年2月22日
JR北海道釧路支社

車両の検査期限を超えた車両の運行について

1. 概 況

2月22日帯広 12時26分発 釧路行き 普通列車として運行を終えた車両（H100形：1両）について、当社で定めた車両の検査（仕業検査）周期を超過し運行していたことが判明しました。

このため、当該車両を使用する予定の列車に別の車両を手配した影響により、釧路 17時50分発 白糠行き 普通列車に11分の遅れが発生しました。

なお、当該車両は入区後の検査で、異常はありませんでした。

2. 車両及び車両番号

H100形電気式気動車（H100-55号）
釧路運輸車両所（釧路市喜多町2番16号）所属

3. 検査期限を超えて運行した区間及び時間

(1) 超過区間 根室線 新得～釧路間 計8本 総計 547.2km

(2) 超過時間 71時間19分

4. 原 因

作業を指示する担当者が、仕業検査の指示を失念し、仕業検査を行わないまま車両を運用したため（詳細調査中）。

5. 対 策

仕業検査が適切に実施されていることの確認を徹底します。

また、調査結果を受け、必要な対策を講じていきます。

6. 付 記

仕業検査とは、社内で定めた国土交通省に届出している検査であり、車両の使用状態に応じ、水・油・制輪子等消耗品の補充取替ならびに台車、エンジン、ブレーキ装置の状態及び作用について外部から行う検査で、144時間以内の周期で施行することとしています。